



瀬戸内国際芸術祭 2019 を応援 「乗継割引 28」の対象路線を拡大します

～9月1日からの一部大型化にあわせてますます便利になります～

2019年6月28日

JALは、高松=東京(羽田)線の旺盛な需要にお応えするため、9月1日から10月26日の間、高松=東京(羽田)線の1日2往復を、ボーイング737-800型機(計165席)から、ボーイング767-300型機(計261席)に大型化しています。

この間、瀬戸内国際芸術祭 2019(主催:瀬戸内国際芸術祭実行委員会、会長:香川県知事 浜田恵造氏)の秋会期(*1)も開催され、多くのお客さまが高松を訪れます。瀬戸内国際芸術祭は3年に1度、瀬戸内海の12の島と2つの港を舞台に開催される現代アートの祭典です。春から秋にかけて開催し、今年で4回目となりますが、毎回約100万人が訪れる、香川県では来場者数最大のイベントです。

今般、一部大型化にあわせて、どちらのエリアからの出発でもご利用いただける「乗継割引 28」の対象路線を拡大し、多くのお客さまが訪れるこの瀬戸内国際芸術祭を応援するとともに、高松=東京(羽田)線だけでなく、北海道・東北・北陸エリアとの交流人口拡大のお手伝いをさせていただきます。「乗継割引 28」はご利用日の28日前までに予約・購入すると、「最大69%割引」となるお得な運賃です。

JALはこれからも、JALグループの航空ネットワークを最大限に活用し、地域間の流動人口拡大とそれによる地域活性化に努めてまいります。

(*1)瀬戸内国際芸術祭 2019 秋会期:9月28日(土)から11月4日(月)開催です。

公式ウェブサイト URL <https://setouchi-artfest.jp/>

大型化情報専用サイト

- ・PC版: <https://www.jal.co.jp/dom/special/hijtak-l/>
- ・スマートフォン版: <https://sp.jal.co.jp/dom/special/hijtak-l/>



▲草間彌生「赤かぼちゃ」
2006年直島・宮浦港緑地 写真:青地大輔

「乗継割引 28」概要

- ・対象期間: 2019年9月1日(日)～10月26日(土)ご搭乗分(一部期間除く)
- ・対象路線: 【既存設定】高松=札幌(新千歳)・青森・三沢・秋田・山形・小松線(羽田経由)
【追加分】 高松=女満別・旭川・釧路・帯広・函館線(羽田経由)

※詳細は下記運賃専用ウェブサイトをご参照ください。

<http://press.jal.co.jp/ja/release/201906/005207.html>

<ボーイング 767-300 型機 座席詳細例>

JAL SKY NEXT 機材
(全席本革仕様、機内 Wi-Fi サービスを導入)

	クラス J	普通席	計
席種	1-7列	15-50列	
座席数	42	219	261



以上